

内藤通信

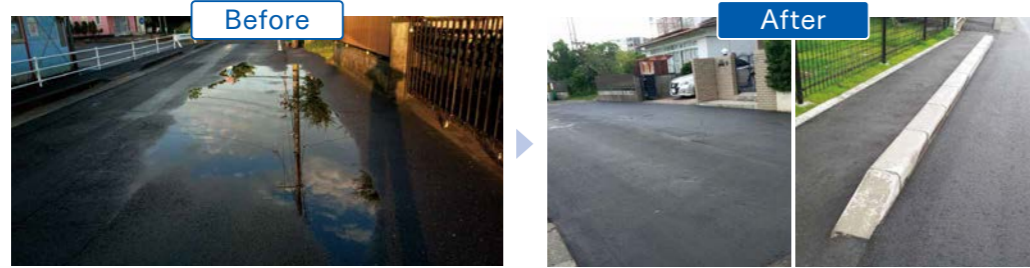
令和6年 第2回定例会 一般質問

vol.9

皆様のお声を頂き、問題の改善を進めています。

Case 1

四郎丸小学校北口にある通学路にて冠水している場所を補修して頂きました。子供たちの安全のためにいち早く対応頂きました。



Case 2

太白団地入口にあるケヤキ並木の根上がり問題について、本年度は7か所の対応をして頂きました。

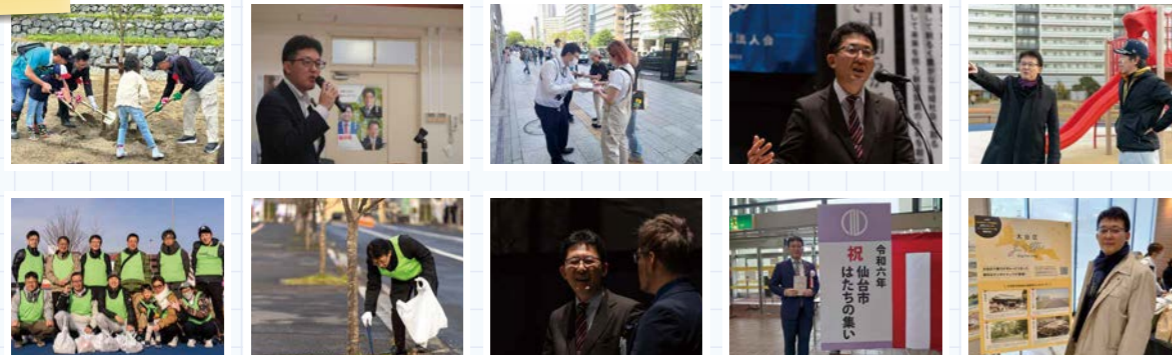


Case 3

四郎丸にある農業用水の樹木が民地に入り込み問題となっておりますが、剪定・伐採をして頂きました。



活動写真



大好きな
ふるさと
仙台のために



太白区にお住まいの皆様方へ

初秋の候、皆様におかれましては益々御清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃は格別のお引き立てを頂き心から御礼申し上げます。

さて、令和6年第2回定例会にて一般質問をさせて頂いた内容について「内藤通信VOL.9」を作成致しました。以前から議会で取り上げている「南仙台駅西口改札設置」に向けての内容をはじめ、市民の皆様が安心して生活出来る環境作りについて様々伺って参りました。

これからも「大好きなふるさと仙台」のために、市民の皆様の声을聞かせて頂きながら頑張ってお参りますので、引き続きご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年9月吉日
仙台市議会議員 内藤 良介





南仙台駅利便性向上策検討調査結果と今後の進め方について



南仙台駅西口改札設置について、地域説明会の依頼に答え開催していただいておりますが、当局としては皆様の声を聞いてどのように感じ、JR東日本との協議に臨んでいくのでしょうか。

自由通路を活用するなど実現可能と考えられる四つの案を取りまとめ、現在地域説明会を実施しています。JR東日本に対しましては、実現に向けまして具体的な協議を行ってまいりたいと考えてございます。

仙台市



今後のスケジュールですが、JR福田町駅移転建て替え後からとなると南仙台駅西口改札が完成するのは約20年後ということになります。

JR東日本との協議をこれから行っていく段階ではありますが、速やかに協議を開始し、南仙台駅の利便性向上が早く図られるよう、引き続き取り組んでまいりたいと存じます。

仙台市



あまりにも時間が掛かりすぎてしまうので、1日でも早く完成して頂きますよう求めます。



今泉工場再整備のタイミングでできる新たな取組について



今泉工場の建て替え事業について、基本計画の策定を進めているところと聞いておりますが他都市ではゴミから金銀や金属などを取り出す技術を活用しております。



是非本市も今泉工場再整備ではこのような事もしっかりと検討し、導入をすべきと考えます。

仙台市



例えば相模原市では令和3年度は金銀時価1億円相当を取り出すことに成功したとは発表がありました。相模原市には3,700万円相当の収入が入り、工場維持管理に当てるとされております。

焼却処理施設におきましては熱を回収し、発電や熱供給に活用することに加え、焼却灰等から金属回収を行うことは、脱炭素資源循環の観点はもとより、財源の確保の点でも重要であると認識しております。

仙台市



沼津市では焼却灰の中から落じん灰を回収し、そこに含まれる金属の抽出を行ったものを売却し、リサイクルを推進すると共に、処分費用の削減に繋げるとの事で、施設改修を行ったとの事です。

焼却灰等を資源として活用することについて、先進都市の事例や最新技術の動向を踏まえ、具体的な手法などを検討してまいりたいと存じます。



誰もが安心して利用できる避難所とするための取組について



化学物質過敏症の方たちは避難所にいけないとのことでした。医学的にも解明されていないものでもございますが、市民の約1割の皆様的事も考え調査・研究していくことが必要だと感じます。

仙台市

未だ明らかになっていないことも多く、現時点で具体的な対策等を定めることが難しい状況でございますが、さらに調査研究を進めてまいりたいと存じます。



日本初の新技術導入に向けた取組について



経済産業省からファインバブル水は様々なSDGsに貢献することが示されました。



トイレ洗浄の場合、清掃時間が40%低減など実用例があります。このような日本初の新技術を、例えば本市の庁舎などに導入していくことは、維持管理コスト、今後のSDGsに貢献していくためにも有効であると考えます。

仙台市

施設の清掃作業に活用した事例につきましては承知してございますが、ファインバブルの性質や効果が科学的にまだ明らかになっていないものがあるなど、導入には課題もあるというふうには認識をしております。

仙台市

今後の技術開発や他都市の動向などを注視しながら、新しい技術を用いた庁舎の維持管理について研究をしてまいります。

公正性と透明性が理解できる教科書採択について



教科書採択について、令和2年にも「公正性と透明性」が理解できる教科書採択について求めました。今年はどうにして教科書採択を行うのか伺います。

仙台市

宮城県から示された基本方針等を踏まえ、本市の採択方針を決定しており、今後専門的な調査を行う調査研究委員会や、有識者や保護者、校長等による教科書協議会の意見等も参考にしながら採択を行ってまいります。



日本の祝日を正しい知識で学ぶことの重要性について



現在国民の休日は多くありますが、中学生の皆様には正しい知識で認識をして頂きたいと考えております。



現在国民の休日は多くありますが、国民の祝日である建国記念日の事などがしっかりと記載されている教科書で学んでいくことが教育となっていくのではないかと考えます。

市長

学校教育においては国民の祝日について関心を持たせるよう、成長に合わせた学びが提供されているものと認識しております。

市長

学びの基礎となる教科書については教育委員会が今後十分に議論を尽くすことが重要であると考えております。